

令和元年 5 月 28 日
近畿地方整備局
大阪管区気象台

指定河川洪水予報への警戒レベルの追記について

国土交通省近畿地方整備局と大阪管区気象台は、令和元年 5 月 29 日から指定河川洪水予報と警戒レベルの関連を明確化し、住民の自主的な避難判断を支援するため、参考となる警戒レベルを追記して発表します。

平成 30 年 7 月豪雨における甚大な被害を受け、中央防災会議「平成 30 年 7 月豪雨による水害・土砂災害からの避難に関するワーキンググループ」の報告書で「様々な防災情報のうち、避難勧告等の発令基準に活用する情報について、警戒レベル相当情報として、警戒レベルとの関連を明確化して伝えることにより、住民の主体的な行動を促すこと」が示されました。

これを受け、淀川ダム統合管理事務所、猪名川河川事務所、大和川河川事務所と大阪管区気象台は、共同で発表する指定河川洪水予報と警戒レベルの関連を明確化して伝えるため、下記のとおり指定河川洪水予報に警戒レベルを追記して発表することとしましたのでお知らせします。

記

- 1 運用開始日時 令和元年 5 月 29 日 13 時
- 2 警戒レベルを追記した指定河川洪水予報の例 別紙参照

【本件に関する問合せ先】

河川部 水災害予報センター

水災害予報センター長 井川

水災害対策専門官 細川

電話 06-6944-8853 (直通)

大阪管区気象台 気象防災部予報課

水害対策気象官 出羽

洪水情報係長 瀬川

電話 06-6949-6303

警戒レベルを追記した指定河川洪水予報の例

発表者	第1受報者	第2受報者	第3受報者
国土交通省 〇〇河川事務所 気象庁 〇〇地方気象台	機関名	機関名	機関名

正規

〇〇川氾濫危険情報

〇〇川洪水予報第〇号
洪水警報
令和元年〇月〇日
〇〇河川事務所・〇〇地方気象台 共同発表

(見出し)

【警戒レベル4相当情報【洪水】】〇〇川では、当分の間、氾濫危険水位を超える水位が続く見込み

(主文)

【警戒レベル4相当】〇〇川の〇〇〇水位観測所（〇〇県〇〇市〇〇）では、当分の間、避難勧告等の発令の目安となる「氾濫危険水位」を超える水位が続く見込みです。
〇〇市、〇〇市、〇〇町では、〇〇川の堤防決壊等による氾濫により、浸水するおそれがあります。市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。

【警戒レベル4相当】〇〇川の△△△水位観測所（〇〇県△△市△△）では、当分の間、避難勧告等の発令の目安となる「氾濫危険水位」を超える水位が続く見込みです。
〇〇市、〇〇市、〇〇町では、〇〇川の堤防決壊等による氾濫により、浸水するおそれがあります。市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。

【警戒レベル4相当】〇〇川の□□□水位観測所（〇〇県□□市□□）では、当分の間、避難勧告等の発令の目安となる「氾濫危険水位」を超える水位が続く見込みです。
〇〇市、〇〇市、〇〇町では、〇〇川の堤防決壊等による氾濫により、浸水するおそれがあります。市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。

(雨量)

所により1時間に50ミリの雨が降っています。
今後もこの雨は降り続く見込みです。

流域	00日00時00分～00日00時00分 までの流域平均雨量	00日00時00分～00日00時00分 までの流域平均雨量の見込み
〇〇川流域	〇〇〇ミリ	〇〇ミリ